

## 新 刊 紹 介

「ORの話」ダイヤモンド社（ビジネス新書），  
矢矧晴一郎著

この本は、「ORの広場」という著者自身の形容  
のとおり、いろいろの角度からORの解説が盛り込  
まれている。

内容は次の3部にわかれている。

1. ORの基本（ORとは、感とOR、ORの歴史、  
ORの危険、ORとコンピューター、ORマンの  
条件、MISとORなどの話題が書かれている）

2. ORの方法（約13の手法の考え方、適用例、参  
考文献など）

3. ORの応用（応用分野別の傾向と応用例が列挙  
されている）

これらが、コンパクトな本の中に数式を使わずに  
わかりやすく書かれている。その点でORの考え方  
を多くの人が理解するには好適な本である。

（粥川浩平）